

問一 次の文字を、形よく書きなさい。（漢字は一行目に楷書で、二行目は行書で）

拝 啓 群 青 色 追 伸
こ て ん げ い の う

問二 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入する」と。

われわれは書の意味を忘れることが出来ない。天と書いてあれば、まずスカイとよむが、外国人ならただ四本の面白い組み合わせ、書かれた線と空白との織り成す比較的均衡の美だけを見るだろう。

（高村光太郎「書の深淵」より）

問三 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入する」と。

われわれは短い時間をもっているのではなく、実はその多くを浪費しているのである。人生は十分に長く、その全体が有效地に費やされるならば、最も偉大なことをも完成できるほど豊富に与えられている。

（セネカ「人生の短さについて」より）

問四 次の『孔子廟堂碑』を、解答欄の大きさにあわせて調和よく^{※臨書しなさい}。

※臨書…古典の字形や線などの特徴を捉えて書くこと



（夫子膺五緯）

問五 次の部首にはそれを使った漢字を書き、漢字には部首名を書きなさい。

角 → □ ヂ → □ サ → □ 口 → □

独 → □ 開 → □ 热 → □ 発 → □